

赤潮予報 R6-5号

令和6年12月9日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：12月2日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィルaの平均は7.7μg/Lで、平年（過去5年平均、以下同様）を上回りました。

表層の平均水温は17.4℃で、平年に比べて0.8℃高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素、リンともに平年並みでした。

（2）予測（予測期間：12月上旬～12月中旬）

〔赤潮〕発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕横ばいで推移するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の降雨は平年並み、気温は平年並みから低めと予想されています。降雨による栄養塩の供給は少ないと考えられますが、プランクトンの現存量も少ないため、栄養塩は横ばいで推移すると考えられます。しばらくは強風が予測され、プランクトンの現存量も少なく、日照時間の減少や気温が低下していく時期であるため、赤潮に至らないでしょう。

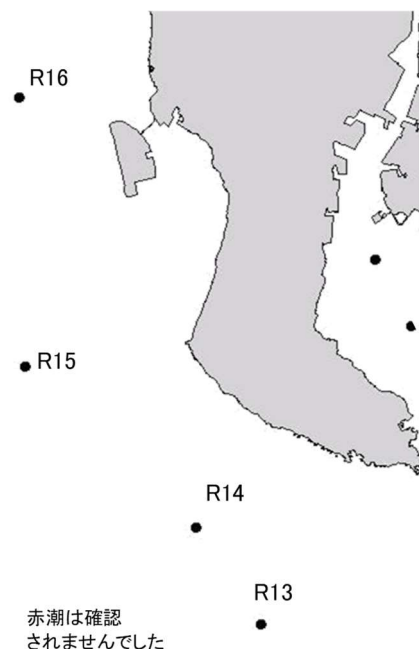


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和6年12月2日赤潮調査結果（伊勢湾）

		採水層	水温 ℃	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
伊勢湾	R13	0m	17.4	32.1	8.9	10.3	24.1	43.3	9.4	5.2
		5m	17.8	32.4	6.8	10.7	22.9	40.3	8.4	8.4
		底層	18.6	32.8	4.8	10.4	20.9	36.0	7.5	4.4
	R14	0m	17.3	31.9	6.0	12.9	31.4	50.3	10.6	4.0
		底層	18.5	32.7	7.7	13.1	20.6	41.4	8.8	5.0
	R15	0m	17.2	31.5	6.1	5.6	15.6	27.3	9.6	11.9
		底層	18.2	32.3	14.8	14.7	23.9	53.4	11.5	10.8
	R16	0m	17.7	30.5	11.6	19.7	71.4	102.6	16.2	9.6
底層		18.9	32.6	19.6	19.2	23.6	62.4	12.2	2.6	
平均 (平年値)	0m	17.4 (16.6)	31.5 (31.9)	8.1 (12.8)	12.1 (13.4)	35.6 (23.7)	55.9 (50.0)	11.4 (10.7)	7.7 (6.1)	
(前回)		(20.4)	(31.4)	(10.4)	(13.7)	(60.2)	(84.3)	(18.2)	(1.9)	

2 知多湾・渥美湾（調査日：12月5,6日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 4.7 $\mu\text{g/L}$ 、渥美湾 12.7 $\mu\text{g/L}$ で、知多湾、渥美湾ともに平年並みでした。

表層の平均水温は知多湾 16.5 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾 13.8 $^{\circ}\text{C}$ で、平年に比べて知多湾は 0.8 $^{\circ}\text{C}$ 高く、渥美湾は 0.6 $^{\circ}\text{C}$ 高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素は知多湾では平年並み、渥美湾では平年を上回りました。リンは知多湾では平年並み、渥美湾では平年を上回りました。



図2 調査点及び赤潮発生海域

（2）予測（予測期間：12月上旬～12月中旬）

〔赤潮〕渥美湾：発生する可能性があります。知多湾：発生する可能性は低いでしょう。

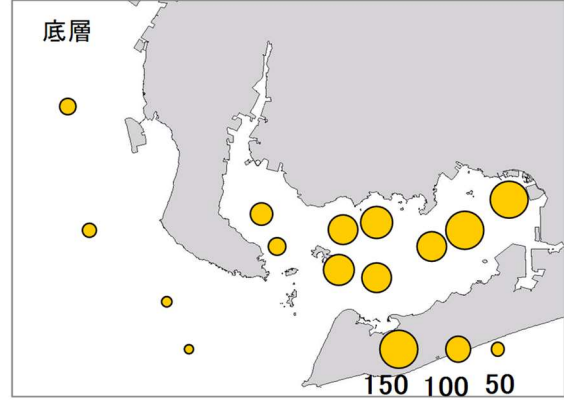
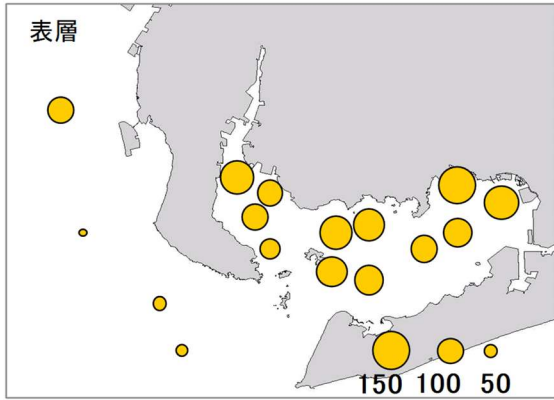
〔栄養塩〕減少するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の降雨は平年並み、気温は平年より低めから平年並みで推移すると予想されています。降雨による栄養塩の供給は少ないと考えられ、また、渥美湾では植物プランクトンの密度がやや高かったため、栄養塩はプランクトンの消費により減少すると考えられます。渥美湾では、プランクトンの現存量が比較的多く、栄養塩も豊富なため、赤潮が発生する可能性があるでしょう。知多湾ではプランクトンの現存量は少なく、しばらくは強風が予測され、日照時間の減少や気温が低下する時期でもあるため、赤潮に至らないでしょう。

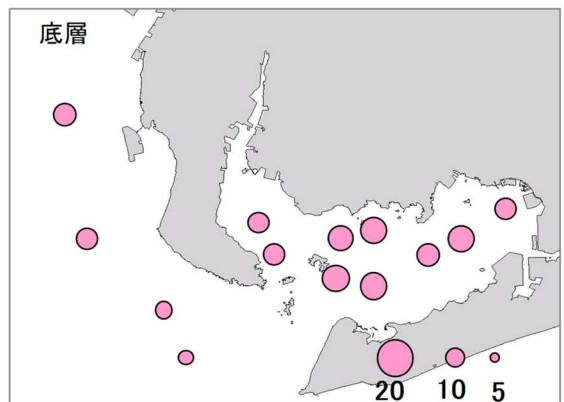
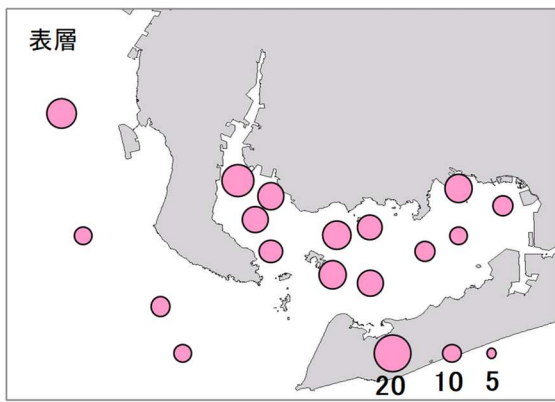
表2 令和6年12月5,6日赤潮調査結果(知多湾・渥美湾)

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	16.4	31.6	7.5	26.7	67.3	101.4	14.4	5.0
		5m	16.4	31.6	7.6	27.3	68.6	103.5	14.2	5.0
		底層	17.4	32.2	11.6	20.2	53.4	85.2	11.4	4.5
	R9	0m	16.5	31.6	10.0	26.2	64.7	100.9	14.2	4.0
	R10	0m	16.5	31.4	19.4	34.1	80.4	133.8	17.6	4.0
	R11	0m	16.8	31.9	10.2	20.2	48.5	78.9	12.3	5.9
底層		17.0	32.1	6.7	18.7	44.4	69.8	11.0	4.7	
平均 (平年値) (前回)	0m	16.5 (15.7) (20.1)	31.6 (31.6) (31.3)	11.8 (33.0) (24.1)	26.8 (8.0) (31.4)	65.2 (58.9) (63.1)	103.7 (99.9) (118.6)	14.6 (15.5) (17.3)	4.7 (5.7) (1.6)	
渥美湾	R1	0m	13.4	30.0	33.7	35.4	77.9	147.0	15.0	12.7
		底層	13.1	29.5	25.9	31.4	77.1	134.4	11.2	15.6
	R2	0m	13.2	29.7	36.9	32.4	77.3	146.6	11.6	10.9
		5m	13.2	29.8	7.2	32.3	83.2	122.6	9.6	21.3
		底層	13.9	30.3	32.8	38.3	78.7	149.7	13.9	8.7
	R3	0m	13.5	30.3	3.8	36.8	64.9	105.5	10.8	15.9
		底層	13.9	30.5	11.1	39.8	66.7	117.6	12.2	10.5
	R4	0m	13.8	30.4	16.1	39.7	66.3	122.1	13.3	12.2
		底層	14.3	30.7	20.9	41.5	66.5	129.0	14.1	8.0
	R5	0m	14.3	30.8	12.9	37.9	63.0	113.8	14.2	10.2
		底層	14.5	31.0	12.1	37.8	67.8	117.7	14.4	8.3
	R6	0m	14.3	30.7	18.5	37.9	72.1	128.6	15.3	8.5
		5m	14.3	30.8	13.6	37.5	70.5	121.6	14.2	9.0
		底層	14.4	30.8	10.9	37.3	68.4	116.6	13.6	8.3
	R7	0m	15.0	31.1	17.0	38.0	62.8	117.9	15.2	5.3
5m		15.0	31.1	24.1	37.3	64.4	125.8	14.7	5.3	
底層		15.0	31.1	21.1	37.1	62.8	121.0	14.7	4.5	
平均 (平年値) (前回)	0m	13.8 (13.2) (18.0)	30.3 (30.5) (30.1)	16.4 (37.8) (20.6)	36.1 (3.9) (35.7)	70.2 (20.3) (61.0)	122.7 (62.1) (117.2)	13.1 (8.9) (11.4)	12.7 (11.2) (13.4)	

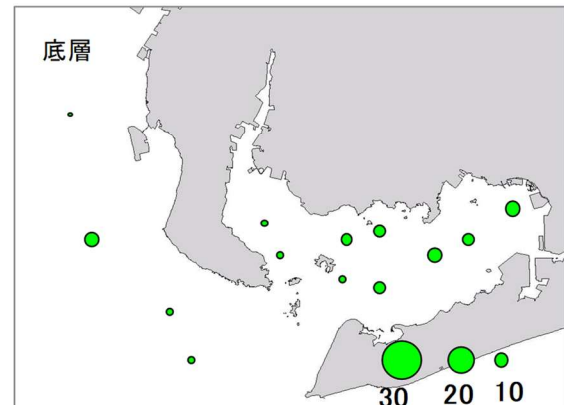
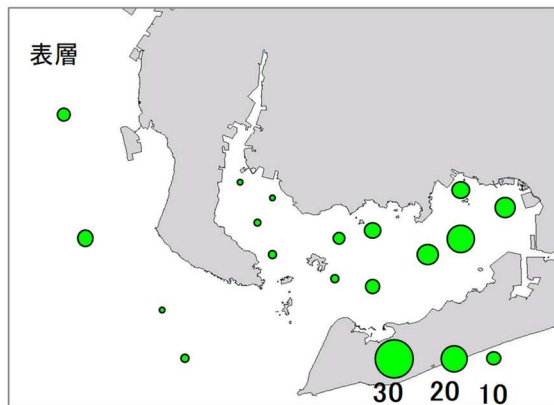
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



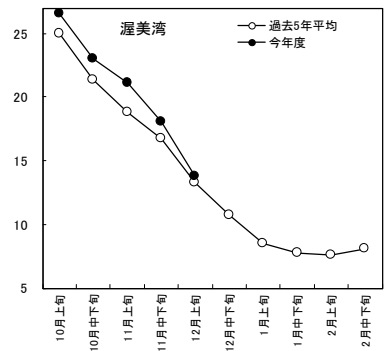
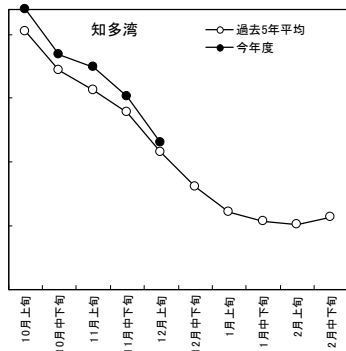
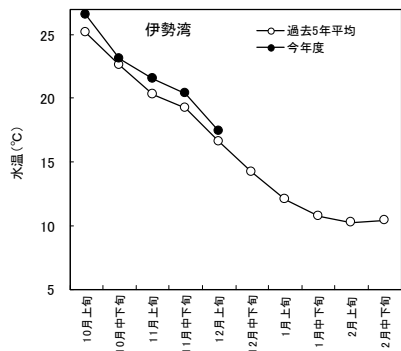
三態窒素の分析結果(μg/L)



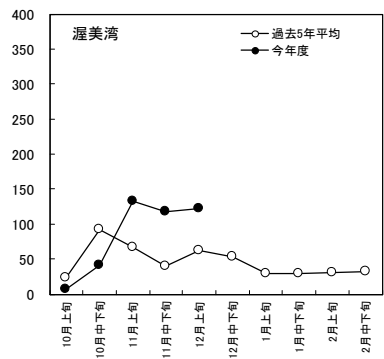
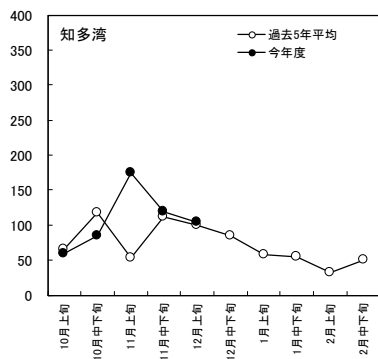
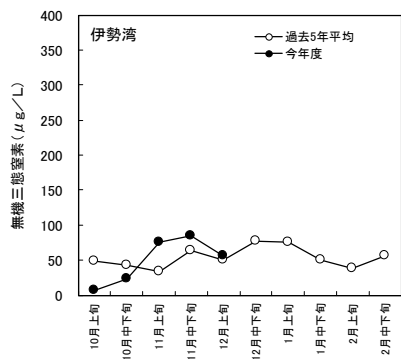
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



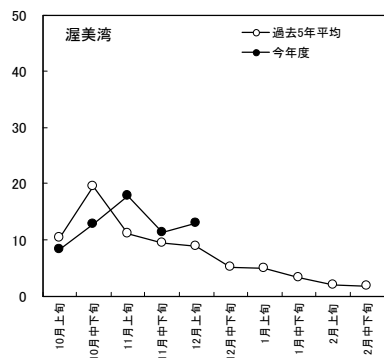
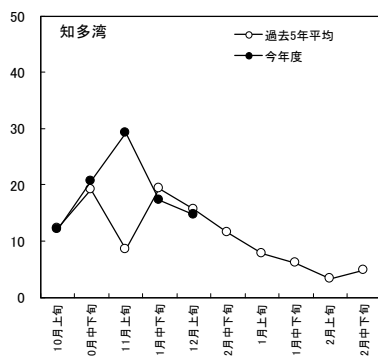
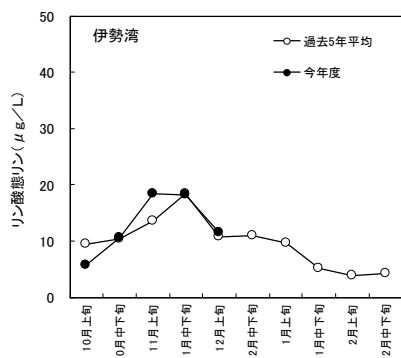
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



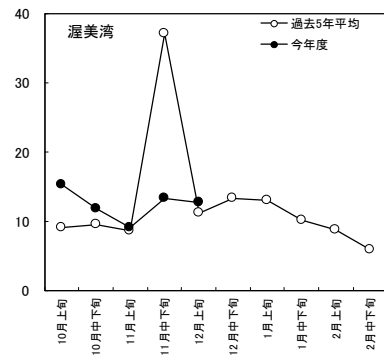
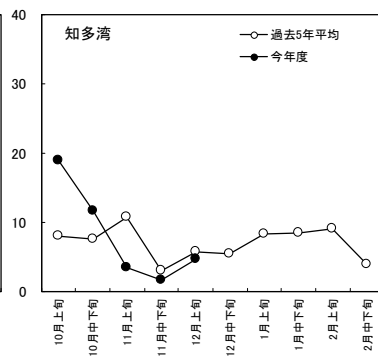
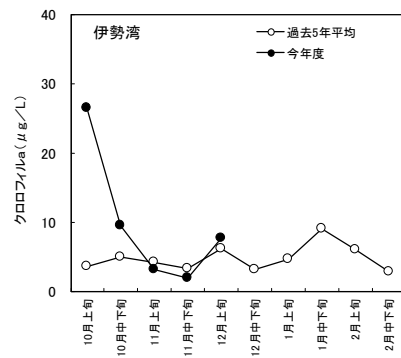
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移